

## 発 言 通 告 書

発言者氏名	小林伸行
発言の会議	令和元年 8月30日 本会議
発言の種類	質 疑、 <u>一般質問</u> 、緊急質問、討 論、その他
質疑等の方式	一 括、 <u>一問一答</u>
答弁を求める者	市 長、教育長

### 【件名及び発言の要旨】

#### 1 学校教員の多忙化に対する教育委員の経営状況について

- (1) 新倉教育長就任後の教育委員会会議で、教員の多忙化問題について議題に上ったことはあるか。あるいは、非公開の教育委員全員の会議で議論されたことはあるか。
- (2) 議論を経て、どのような是正をしたか。あるいは、是正の前段の調査などを事務局に指示したか。
- (3) 是正によって、どのような改善効果があったか。
- (4) とはいえ抜本的には解消していないのが現状だと理解している。教育委員会の経営責任についてどう考えるか。
- (5) 新倉教育長の残任期 11 カ月の間に何をするつもりか。

#### 2 がん検診の科学的な実施について

- (1) 大腸がん検診について

現在、大腸がん検診は40歳以上の全ての方に勧奨しているが、アメリカ予防医療専門委員会（USPSTF）によれば76～85歳以上の方についてはC判定だ。そこで、市費を充てる年齢層

を75歳までとし、76歳以上の方々には勧奨をやめてはどうか。

(2) 肺がん検診について

胸部検診に含まれる肺がん検診は、同団体によれば、55～80歳の喫煙歴のある方に限って、B判定だ。しかも、通常のレントゲン検査ではがんの発見に限界もあるため、より高性能な低線量CTスキャンを推奨している。一方、本市では、毎年のレントゲン検査を勧奨している。しかし、いずれも放射線被曝をするため、がん検診を受けたせいでがんになってしまう可能性がある。そこで、市民健診の案内状に、どのくらいの期間、どのくらいのたばこを吸ったかという喫煙指数をもとにした自己判定シートを同封し、特に被曝による影響の大きい若い層である40～54歳には注意を促し、リスクの高い層にのみ推奨してはどうか。

(3) 乳がん検診について

現在、乳がん検診は40歳以上の全ての女性を対象に隔年で勧奨している。しかし、同団体は50～74歳に限ってB判定としているため、76歳以上には勧奨をやめてはどうか。また、40～49歳についてはC判定だ。マンモグラフィーも放射線被曝をするため、肺がん同様に自己判定シートを同封し、40～49歳の方々にはリスクに応じて推奨してはどうか。

(4) 子宮頸がん検診について

現在、子宮頸がん検診は20歳以上の全ての女性に毎年、子宮頸部細胞診を勧奨している。同団体もA判定だが、3年ごとでよいとしている。ただし、被曝するわけではなく侵襲が小さいため、市費投入を惜しまなければ現行の毎年勧奨でもよいかもしれない。逆に、がん発見率が高いとして各国で導入が進んでいるハイリスク型ヒトパピローマウイルス検査については、本市では勧奨していないが、同団体は30～65歳を対象に5年ごとの受診を推奨している。本市でも、同団体がD判定とする65歳以上への勧奨をやめるかわりに、ハイリスク型ヒトパピローマウイルス検査を追加で勧奨してはどうか。

(5) 前立腺がん検診について

現在、前立腺がん検診は50歳以上の全ての男性に勧奨している。しかし、同団体では55～69歳の方がC判定で、70歳以上についてはD判定だ。そのため、対象年齢を50～69歳に限定するとともに、本市としての勧奨は生涯一度だけに限定してはどうか。

- (6) もし、上記5つの検診について現在の対象者や手法を来年度も継続する場合、それぞれのエビデンスを示されたい。

### 3 「卓球のまち横須賀」の展開について

- (1) 公共施設のテーブルを原則として卓球台にすべきことについて

会議室の多目的化による稼働率向上と、テーブルの多用途化による利便性向上と、市民ニーズの充足及び健康増進の観点から、公共施設のテーブルを原則として卓球台にすることを標準化してはどうか。

- (2) 卓球等の合宿需要に応えた観光集客について

宿泊する観光客が少ない本市において、観光収入を増加させる観点から、卓球等の合宿需要に応える形で観光集客を図ってはどうか。

- (3) 「卓球のまち横須賀」としてのブランドづくりについて

### 4 コミュニティセンターの不正予約の排除方法について

- (1) コミュニティセンター予約に際し、一部グループが同じメンバーで何団体もつくって抽選に当たりやすくする手口で特定の部屋を独占し、その他の方々がなかなか予約を取れない問題がある。他に、設置条例によって営利目的利用は禁止されているが、実態としては講師が主催して受講料をとるスクールでありながら、メンバーによる非営利の自主サークルであるように装って利用している団体もある。こうした不正予約問題が、どのくらい前から発生してきたのか、把握していれば何う。

- (2) これまでにどのような対策をとってきたのか。
- (3) 今後どのような対策をとるつもりなのか。
- (4) 抜本的対策として、まずは有料化してしっかりとした価格設定にすべきだ。そして、他施設同様、利用目的によって使用料を変えるべきだ。ついては、来年6月の有料化が軌道に乗った後、2021年4月あたりに改めて使用料の改定を行い、個人利用や営利利用も認めるべきではないか。